

2012年5月30日

<報道関係各位>

本邦初セントラル短資FXによる人民元/円FX取引取扱開始について

セントラル短資FX株式会社（代表取締役社長：松本 一榮、本社：東京都港区）は、2012年7月2日（月）より、世界の注目を集め、個人投資家および法人の皆さまの関心が高い中国の通貨、人民元の対円FX取引の取扱いを本邦で初めて開始いたします。人民元はかつての日本円のように切上げ圧力が強い通貨であることや、高成長を背景とした高金利通貨でもあり、キャピタルゲインとインカムゲインの両方が期待できる魅力的な通貨です。また、日中政府が人民元対円取引の拡大で一致との報道もあり、今後ますます取引の拡大が期待されています。

当社が初めて取扱いを開始する人民元/円FXサービスには以下3つの大きな特長があります。

- (1) 当社の扱うサービスは、中国以外で取引できる本格的FX取引で、「オフショア人民元（香港決済）＝CNH」対円の取引です。

人民元には中国本土でのみ取引可能なオンショア人民元（CNY）と、中国以外で取引されるオフショア人民元があります。オフショア人民元のうち世界で最も多く取引があるのは香港決済のもので、これをCNHと呼びます。現在、日本で人民元関連FX商品としては、CNH/米ドル取引やNDF（Non Deliverable Forward）ベースのCNY/円取引がありますが、NDFは一種の先物予約類似商品であり、通常のFX取引としてCNH/円を取り扱うのは、当社が初めてです。

- (2) スワップポイントは他通貨ペア同様、日本との金利差を反映したものとなります。

CNHは香港で資金決済できるリアル通貨であり、CNH金利は本国の人民元（CNY）に比し低金利ではありますが、スワップポイントは金利差に応じたものとなります。5月29日現在の当社試算ではCNHを買い建てた場合、10,000元（約12万円）につき5円程度のスワップポイント受取（為替金利相場に変動がない場合、年利換算約1.5%に相当）となります。一方、NDFのスワップポイントは、基本的に中国元の先行きの切上げ切下げの思惑を基にした売買注文の大きさで決定されますので（切上げ期待が大きい場合はCNY買い建てではスワップ支払となり、逆の場合は受取りになることがあります）、通常のFX取引における金利差を反映したスワップポイントとは大きく異なります。

- (3) 他通貨ペアと同様24時間取引が可能です。

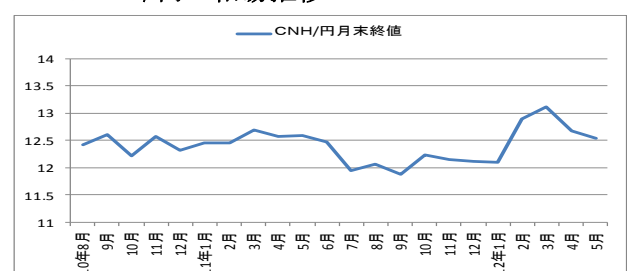
当社はカバー先を確保し、流動性の乏しくなるニューヨーククローズから香港オープンまでの時間帯も他通貨同様レートを提示いたします。（流動性の状況により、スプレッドが拡大する可能性があります）

なお、CNH/円取引は、7月2日にサービスを開始する新商品「FXダイレクトプラス」での取扱いとなります（新商品「FXダイレクトプラス」につきましては、当社ホームページ「重要なお知らせ」をご覧ください）。

セントラル短資FXは、今後もお客さまにより質の高いサービスのご提供に努めてまいります。

<人民元(CNH) /円取引の概要>

- レバレッジ 10倍（必要証拠金率10%）
- 取引単位 10,000人民元
- スプレッド 通常時3銭程度を予定。
- その他 他通貨ペアと同様

<CNH/円の相場推移>


＜本件に関するお問い合わせ先＞

セントラル短資FX株式会社 広報室

TEL 03-5419-3283 FAX 03-5419-3299

E-mail: pr@central-tanshifx.com URL : <http://www.central-tanshifx.com/>

＜会社概要＞

会社名： セントラル短資FX株式会社

(Central Tanshi FX Co.,Ltd.)

資本金： 13億1,965万円

主要株主： セントラル短資株式会社（議決権比率 40.3%）

日短キャピタルグループ株式会社（議決権比率 28.6%）

エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社

株式会社クレディセゾン

株式会社三井住友銀行

野村證券株式会社

設立： 2002年3月

代表取締役社長： 松本 一榮

本社所在地： 〒108-6314 東京都港区三田 3-5-27 三田ツインビル西館 14F

TEL： 03-5419-3300（代表）

URL： <http://www.central-tanshifx.com/>

登録番号： 関東財務局長（金商）第278号

業務内容： 金融商品取引業（第一種金融商品取引業）

外国為替証拠金取引トレードシステムの提供・運営

外国為替の情報配信サービス

加入協会： 一般社団法人 金融先物取引業協会（会員番号 1504）